

福島区の将来ビジョン（2018～2021 年度） 概要版

お子さんからお年寄りまで、これからも住み続けたいまち 福島区 ～人と人とのつながり、支え合うまちへ～



福島区では、平成 25 年 4 月に「福島区将来ビジョン」を策定しましたが、その後、5 年が経過し様々な状況の変化に対応すべく、改訂版を策定することとしました。

この改訂版は、平成 33 年度（2021 年度）を目標に、区のめざすべき将来像、将来像の実現に向けた施策の展開の方向性について示したものです。

4 つのめざすべき姿

めざす姿 1 人と人とのつながり支え合うまちづくり

～身近な地域で見守り安心して暮らせるまちへ～

人と人とのつながりが薄れていく中で、防災や福祉といった課題への対応にあたっては、日常から顔見知りになりつながっていることの大切さを感じてもらえるよう各種施策に取り組みます。

【主な取り組み】

- 自主防災組織の防災活動・訓練への支援
- 中学生等への防災意識の啓発
- 「多様化する福祉ニーズ」を受け止め、対応できる仕組みや活動づくりを支援
- 地域活動協議会等への支援



地域での見守りの様子

上福島地区防災計画

めざす姿 2 次世代を元気に育むまちづくり

子育て支援を充実させ、子育て世代が不安を抱えることなく、安心して楽しく子育てができるまちをめざします。また、小中学校に通う児童・生徒に対しては、体力向上事業・学力向上事業等に取り組みます。

【主な取り組み】

- 区役所庁舎など新たな保育施設の確保と事業者への働きかけ
- 子育て等で感じる不安を解消するための交流の場の提供
- 教育に関する意見・ニーズの把握・学校との連携
- 体力・学力向上事業



小学生に指導する
ゲストティーチャー

めざす姿 3 にぎわいと魅力あふれるまちづくり

～区内外から人が集まるまちをめざして～

区内に中央卸売市場があるということや、「のだふじ」発祥の地という地域の特性を活かし、市民や企業等と連携し、活気とにぎわいがあふれ、うるおいと緑のある美しいまちをめざします。

【主な取り組み】

- 各種イベント事業の実施
- 区の花「のだふじ」の魅力創造
- 区民との協働による花とみどりのまちづくり



下福島公園の藤棚

めざす姿 4 区民が満足・納得できる区役所づくり

区政会議について、区民の参加・参画をより一層推進するための仕組みづくりに取り組みます。また、区民が抱える様々な課題に対応する区役所の総合行政の窓口としての機能の充実や、区政情報の発信機能のより一層の向上に取り組みます。

【主な取り組み】

- 区政会議の効果的な運営
- 庁舎案内や窓口サービスにおけるサービス向上
- 区民ニーズの把握
- 区政情報の発信



福島区区政会議のようす